

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあつては名称) 高梁市		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒716-8501 岡山県高梁市松原通2043番地	
本票作成	部署名：総務部理財課				
主たる業種	分類コード	98	業種名：地方公務		
事業の概要	事業内容：市政運営 事業規模：職員数608人、対象施設176所、保有車両265台				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	高梁市浄化センター		高梁市原田南町960	
	②	高梁市国民健康保険成羽病院		高梁市成羽町下原301	
	③	高梁市役所本庁舎		高梁市松原通2043	
	④	有漢地域局		高梁市有漢町有漢3387	
	⑤	備中地域局		高梁市備中町布賀29-2	
⑥	川上診療所		高梁市川上町地頭2340		
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 <input checked="" type="checkbox"/> 工場等の数 176 所 <input checked="" type="checkbox"/> 車両台数 (②該当の場合) 台				

温室効果ガス排出量	基準年度(令和元年度)	(令和5)年度排出量	目標年度(令和6年度)
	7,580 t CO ₂	6,476 t CO ₂	7,201 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和5)年度排出量
	①	高梁市浄化センター	843 t CO ₂
	②	高梁市国民健康保険成羽病院	919 t CO ₂
	③	高梁市役所本庁舎	475 t CO ₂
	④	有漢地域局	128 t CO ₂
	⑤	備中地域局	89 t CO ₂
⑥	川上診療所	115 t CO ₂	

削減目標の達成状況	計画期間：	令和2年度	～	令和6年度	(5箇年度)
	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	(5)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
<input type="checkbox"/> 原単位基準	14.6 %	5.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	<input type="checkbox"/> 未達	

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量		
		基準年度	(5)年度	目標年度
		CO ₂ /()	CO ₂ /()	CO ₂ /()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和5年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

令和5年度については、基準年度から施設数が減少していることもあるが、比較して14.6%削減できた。また、新型コロナウイルスの5類移行前は、冷暖房使用時でも機械換気に加え窓開放の換気をしていたが、5類移行後は窓開放を取りやめた。また、職員へ省エネの意識啓発を継続していることで、前年度と比較しても6.0%程度削減できている。しかし、個々の施設では前年度と比較して、増加している施設もあることから、今後も継続して、照明不要時(昼食時間など)の消灯、冷暖房使用時間や温度設定の調節、出張時の公用車使用の抑制などに努め、エネルギー削減及びCO₂排出量削減に取り組んでいく。

【推進体制】

責任者：理財課長 担当部署：総務部理財課財産活用係
 所属長会議等で、省エネ、節電について意識啓発し、計画推進に努めた。
 省エネ法に基づき、各施設におけるエネルギー使用量の把握と管理を行った。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
高梁市（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 始業前及び昼休みの消灯、空席の島別消灯 ・ 定期的に主要施設の電気使用量を職員へ周知し、全体の節電意識啓発を行った。 ・ 冷暖房運転の集中管理、設定温度の上限下限設定、タイマー管理 ・ クールビズ、ウォームビズ運動の推進 ・ 出張時の公共交通機関の利用促進 ・ デマンド監視装置設置による電気使用量管理 ・ ノー残業ダイ実施による節電 <p>（今後実施予定分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「高梁市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」に基づき、引き続き省エネの取り組みを行う。 ・ 令和5年度に実施した各施設の太陽光発電設備導入可能性調査において、経費削減効果が見込まれる施設については太陽光発電設備の導入を進める。

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

・クールビズ（軽装、ポロシャツ着用）、ウォームビズ運動の浸透に取り組んでいる。
 ・令和5年度に、各施設について太陽光発電設備導入可能性調査を実施し、経費削減効果が見込める施設については導入を進めていく。